

「PHPビジネスコーチ養成講座」の学びで 自らのリーダーシップが再開発された



株式会社 ラポールコンサルティング

代表取締役 **露本 一夫** 氏

(PHPビジネスコーチ養成講座ベーシックコース、アドバンスコース
PHPチームコーチ養成講座、PHPチームコーチ認定講座 修了)

露本さんは独立起業されていますが、これまではどのようなお仕事をしておられましたか？

大学卒業後、株式会社島津製作所に入社し、研究開発用の分析装置の営業を行っていました。入社12年目に、自分自身の力を試し磨きたくて、当時急成長していたソニー生命の営業に転職しました。しかし、この厳しい保険業界で長く戦い抜くには、全く力不足ということを知られました。人生最大のピンチでしたね。この危機を脱却するには自分の強みを生かすしかない、と模索していたところ、ちょうど会社の先輩から社会保険労務士の資格取得を勧められたのをきっかけに、勉強を開始しました。合格した翌年に独立開業し、その後人事コンサルティング会社も設立して現在に至っています。

主催する側からお聞きするのも変ですが、足掛け6年という長きにわたって「PHPビジネスコーチ養成講座」を受けていただいています。いま振り返って、どのように感じておられますか？

当初は訳もわからず、勢いでやってきたということが正直なところ。PHPさんの戦略にうまく乗ってしまったという感じもありますね(笑)。苦労もしましたが、実践的なコミュニケーションを学んだことは、現在の自分の思考や行動に大きく影響を与えています。こんな効果的な学習プログラムを提供しているPHPさんや講師の田近先生には感謝です。ちょっとほめ過ぎでしょうか？(笑)

なるほど、その辺りのお話を具体的にお聞かせいただけますか？ 受講のきっかけや動機はどのようなものでしたか？

説明会に参加して、隣の席に座った方と京都駅まで一緒したんですね。彼は「絶対受講する」と宣言していたので、つい私も、という気持ちで申し込みました。もともとコーチングは一般的になりつつあった時期で興味もあり、様々な仕事を経験してコミュニケーションの大切さを感じていたので、機会があれば体系的に勉強したいと思っていました。

始められていかがでしたか？

毎回大変でしたけど、楽しかったですね。受講するたびに落ち込み、受講仲間と助け合いながら必死で課題をこなしていました。毎回未消化の状態ですが、前進あるのみ。しかも最後には認定試験があります。こんな緊張感を味わう場面は人生でそうそうありませんね。そこで、実力以上のパフォーマンスは出ないわけで、もっと勉強したいというモチベーションに変わりました。

アドバンスコースとベーシックコースの違いをどうとらえていますか？

アドバンスコースになると、ひと通り受講を終えて余裕もあるし、全体を俯瞰しながら部分もはっきり見えてくるので、フィードバックが的確になると思います。



ただ、アドバンスコースは勢いで受講したので、あまり勉強はしていませんでした。それが原因だと思いますが、認定試験もそれなりの結果で終わったんですよ。折角これまで勉強してきたのに、これでは卓越したコミュニケーションの達人には程遠いと感じ、次の年にアドバンスを再受講しました。その時は頑張っていたので、満足のいく結果が出たと思います。

時間もかかることだし大変だったと思いますが、何か仕事で役に立ったことはありましたか？

偶然かもしれませんが、昨年2010年は人事コンサルティング案件が増えました。講座で学んだエッセンスを人事考課やMBOに取り込み、自分流のアレンジでオリジナルコンテンツに仕上げました。その結果、自信を持って提案できるようになり、訴求力が上がりました。また、お客様とのコミュニケーションでも、以前より早く関係性を築くことができるようになりました。我流のコミュニケーションから脱却し、必要な場面で適切なモードで対応できる自信がついています。

実際のコンサルティング現場で学びが役立った事例があれば教えてください。

いくつか例を挙げると、コンサル時の事前ヒアリングシート作成や人事評価研修プログラムの構成が短時間でできるようになりました。また、ヒアリング能力が向上したことで、顧問先の従業員面談では相手の話を受け止め整理させることができるようになったことなどでしょうか。特にトラブル対応など緊張を強いられる場面でも、コーチングのスキルを使って乗り切ることができました。いずれも「PHPビジネスコーチ養成講座」の学びのおかげだと思っています。また、最近受講した「PHPチームコーチ養成講座」での学びはさっそく実践しています。

いまお話に出た「PHPチームコーチ養成講座」について伺います。露本さん自身強くその価値を感じていらっしゃるそうですね。

そうですね、ベーシックコースもアドバンスコースも自分のマインドやスキルを学ぶコースですから、自分にフォーカスすることで成果が創れました。「PHPチームコーチ養成講座」では、全体も個も勝利することが求められます。当然、全体への貢献にフォーカスがいきます。この講座で得られたものは、再開発された自分自身のリーダーシップであり、それが感動のフィナーレにつながったのではないのでしょうか。

私の仕事は、従業員がイキイキと働ける環境を支援することです。人事制度や就業規則等を構築支援するだけでなく、組織内における「関係性」の強化は重要なミッションです。組織が潜在的に持つシナジーというエネルギーを発揮させる導線に火をつけたいと強く思うようになりました。

最後にこれからの夢や目標について教えてください。

大震災以降、日本の危機は加速されたような気がします。企業規模を問わず、生き残りをかけて必死に努力しています。そんな企業に対して、効果的にサポートを行ない勝利に貢献したいと思っています。

ただ、一人でやるには限界があります。メンバー全員の専門性を活かし、それぞれリーダーシップを発揮できるチームを作り活動する方向です。特に、医療や介護というマネジメントが十分に機能していない分野に対し、注力していく予定です。

本日はありがとうございました。

聞き手:株式会社PHP研究所 教育出版局 局長 大西雅道